

2026年度 生活科学部 生活文化学科

総合型選抜Ⅱ期 総合評価方式 事前課題

社会科学の研究手法に「エスノグラフィ」と呼ばれる方法があります。エスノグラフィとは、ある集団のなかで長期にわたって過ごしながらか、人々の生活について記述する研究方法です。人々が実際に生きる場面を丁寧に記録することで、社会や世界をこれまでとは別のかたちで問い、描くことを探究します。

別添の文章を読んで、次の2つの課題に答えてください。

【課題1】

「湯原では除雪ボランティアがすべての家を助けるわけではない」とありますが、ボランティアがあえて助けないという判断をしている意図を100字程度で説明してください。

【課題2】

あなたが所属している社会や集団（家族、学校のクラス、部活動、アルバイト先、習い事、町内会など、慣れ親しんだものならなんでもよい）のなかで、「あえてしないこと」について具体例を挙げて説明し、その意図を800字程度で述べてください。なお、解答文には適切な題名（タイトル）をつけましょう。

〈出典〉

出典：トイビト「ムラは課題の集積地なのか」2023.6.20

<https://www.toibito.com/toibito/articles/%E3%83%A0%E3%83%A9%E3%81%AF%E8%AA%B2%E9%A1%8C%E3%81%AE%E9%9B%86%E7%A9%8D%E5%9C%B0%E3%81%AA%E3%81%AE%E3%81%8B>

【注意事項】

下記のとおり、解答用紙を作成し、提出してください。

〈解答作成について〉

- ・本学所定の解答用紙をダウンロードし、自筆または入力して作成する。自

筆の場合は、黒のボールペンまたはペンで記入する（消せるペンは不可）。

〈提出方法〉

- エントリーシートおよび解答用紙は、片面印刷する。
- 解答用紙は、左上をホチキス留めにして提出する。

以上